



宇和国産材加工協同組合 SDGs宣言

当社は、「地域の木材を使うことで森林資源を循環させ、健全な森が育ち、地域の自然を守ることにつながる」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年12月28日

宇和国産材加工協同組合
代表理事 井上 誠一郎



重点項目(ターゲット2030)

環境への配慮

森林保全を重要な経営課題の一つとして認識し、木皮や木屑の燃料化、間伐材の有効活用を通じ、地域の森林環境維持に努めます。

【主な取り組み】

- ・木屑焚きボイラー導入、木皮・木屑の燃料化
- ・独自乾燥技術による木材の長寿化
- ・間伐材の製品化



木材加工販売を通じた地域貢献

檜・杉を中心とする地産木材を当組合で製材・加工し、工務店・ビルダー様に良質な木材を提供します。地産外商に努め、地場産業の価値向上に貢献します。

【主な取り組み】

- ・西予市産木材の流通促進とPR活動
- ・職場体験学習の受入
- ・林業従事者の育成



働きがいのある職場づくり

従業員の個性を尊重し、誰もが安心して健康に働ける職場づくりに努めます。また、従業員の声を尊重した職場環境の整備に努めていきます。

【主な取り組み】

- ・無人機、自動機導入による作業負担軽減
- ・健康づくり推進宣言
- ・長時間労働の是正
- ・労働安全の取り組み



ガバナンスの向上

公平性や透明性を高め、ガバナンスの向上に努めます。皆様から信頼される企業を目指すとともに、当組合の価値の向上に努めます。

【主な取り組み】

- ・HPを活用した情報発信
- ・コンプライアンス研修の実施
- ・BCP策定
- ・経営理念の社内浸透



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。